

園長室だより (さむたいむず)

令和7年4月30日第1号 大阪市立桃園幼稚園

4月に着任いたしました岡林です。子どもたちのこと、教職員のこと、幼稚園のことを私の視点で知っていただきたくて園長室だよりを発行いたします。目標は、月1回の発行を目指しますが、題名が「さむたいむず」(時々)とある通り、無理なく発信していくかと思ったらと思っております。幼稚園の教育や様々なことについては、熱心に取り組みたいと思っておりますので、この発信を育児や家事の合間に読んでいただけたらと思います。

まず、4月1日に赴任し、感じたのは「園舎がとてもかわいい！」です。そして「園庭がとても充実している！」でした。

玄関の絵本コーナーの曲線と絵本の数の豊かさ、また、その横にステージと子どもたちがワクワクするような秘密基地？ そして、プール横の水遊びの場、一般的な保育室の配置ではなく、遊びの部分がたくさんある、とても素敵な園舎です。また、畑にはジャガイモやイチゴが栽培され、また、ビワやキンカン、サクランボもあり、更にクローバー畑までありました。高低差を利用した素敵なままごと小屋、充実した遊具など、都会の中の本当の意味での自然環境に驚きました。これまで、充実した教育を推進し、この環境を維持してきた教職員に頭が下がる思いと、その中で、のびのび遊ぶ子どもたちの姿に、これからもしっかり引き継いでいかないといけないと、身の引き締まる思いも抱いています。

更に充実すべく、「絵本コーナーにクーラーが欲しい！」「秘密基地？をもっと活用したい！」など子どもたちがワクワクできる遊びの環境を整えていけるように、桃園教職員チームで、取り組んでまいります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

第1号は、子ども日の集いとそれまでの遊びの様子を載せます。記録写真ですので、全員の写真があるわけではありません。ご了承いただき、雰囲気を知っていただけたらと思います。

The screenshot shows the homepage of the Osaka City立桃園幼稚園 website. It features a pink header with the园長室だより logo. Below the header are several images of the school building and playground. A main banner promotes an event titled '未就園児活動（園庭開放）『すくすくくらぶ』のお知らせ' (Invitation to Unenrolled Children's Activity (Courtyard Open Day) "Sukusuku Club"). The banner includes details about the date (May 15th, May 27th), activities (like running and climbing), and dress code (light-colored clothing). Below the banner is a section for 'お問い合わせ' (Contact Information) and a footer with links to various pages like '新着情報' (New Information) and 'お問い合わせ' (Contact Information).



幼稚園のホームページを変更しました！
多くの方に桃園幼稚園のすばらしさを知っていただきたいとHPを変更しました。“保護者の声”的もっと大きく、見やすくし、また順次掲載していきたいと思っております。また、未就園児活動も2学期から開始したいと願い、そのあたりもアップします。もちろん日々の子どもたちの様子は毎日アップしていますので、ぜひ、ご覧ください！

閲覧数が在園児数を超えてるので、きっと保護者の方は、1日に2度、3度みてくださっているのかと思います。これからも教育の発信に努めます！



子どもの日の集いまでにダンスをしたり、かけっこしたり、こいのぼりを作ったり、揚げたり、様々な経験をしています。

体を動かすことが楽しいと思えるよう、また、作ることを「○○作りたい」と思えるよう、活動を遊びにし、取り組んで行きます。“遊びから学び”的様子がこの4月だけでも、桃園幼稚園は実践されています。

雨の日はテラスをうまく使い、活動できるように整えたり、ドッヂボールでは先生も本気でボールを投げてみたり、充実した教育が実践されています。



環境整備と維持について

自然環境の整備と維持は、とても地味ですが、難しく纖細です。毎日気にかけ、その時に応じてネットを貼ったり、肥料をあげたり、わき目を摘んだり…。主事さんや担任以外の先生もこのように幼稚園教育に携わってくださっています。縁の下力持ちです。

幼稚園はチームになって子どもたちを支えています。



優しい関わり

4歳児の手をそっとつなぎに行く5歳児です。

自然と関わって遊ぶ姿は、これまで、朝の支度をお手伝いしに行ったり、発育測定のお手伝いをしたり、関わることを計画的に活動に取り入れてきたからです。

優しい自然な素敵な関わりに癒されます。

4歳児は5歳児への憧れの気持ちをもち、5歳児は4歳児への労りの気持ちを持ちます。互いの育ちあいです。



大きなこいのぼりの製作

5歳児になるとみんなでイメージを共有し取り組むことができるようになります。綺麗なシールやマスキングテープを貼っていました。準備したのは担任ですが、なにをどう出すのか、いつ出すのかは担任の“経験”と“勘”です。子どもたちの好みやワクワクする意欲につながる環境を日々準備しています。



「ワラジムシは丸くならないって書いてあるなあ」とつぶやきながら見ていました

ダンゴムシ探し

4歳児はダンゴムシ探しをよくしています。ダンゴムシを捕まえて、それで終わりではなく、飼い始めると図鑑を用意します。それも何気なく図鑑で調べられるようにしておいたり、先生が図鑑で調べてみたり(役者です)することで分からぬことがあると本で調べる習慣が身に付きます。今は、ネットですぐに調べられる時代ですが、本で調べると、隣に違う知識が書いてあり、それも知識として網羅していきます。また、それによって調べたものを想像し、知識を立体的に習得していきます。本を読んだり、図鑑で調べたりすることはこれから学習への第一歩です。